

# 情報活用能力の育成を支える学校図書館とICTの活用

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課／ICT教育推進局ICT教育推進課

将来の予測が難しい今日の社会においては、情報を適切に活用する力が求められています。学習指導要領では、学習の基盤となる資質・能力の一つとして**情報活用能力**が位置付けられており、各教科等の特質に応じて、適切な場面で育成していく必要があります。

こうした資質・能力の育成には、学校図書館の機能を充実させることはもとより、ICTの活用との融合を図り、学習環境の整備と指導方法の工夫・改善を進めることが大切です。

本資料では、これからの学校図書館の整備の工夫や授業での活用について、ICTを活用する事例を掲載しましたので、各地域や学校の実態に応じて、是非御活用ください。



## ◆ 情報活用能力とは・・・

世の中の様々な事象と情報をその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力

## 1 「GIGAスクール」時代の学校図書館

「学校図書館を活用した学び」と「ICTを活用した学び」を効果的に組み合わせることにより、実践的で質の高い情報活用能力の育成を推進することができます。

### 学校図書館



#### 情報活用能力の育成に向けた活用例

- ▶ 図書のほか、新聞やデジタル資料を含む各種資料などの情報の収集
- ▶ 著作権の取扱いについての指導
- ▶ 司書教諭や学校司書による専門的な指導や支援

### 1人1台端末等のICT環境



#### 情報活用能力の育成に向けた活用例

- ▶ インターネット上の情報の閲覧・検索
- ▶ 表やグラフなどを用いたプレゼンテーションの作成
- ▶ クラウドサービスを用いた情報の共有など

- ICTの活用と学校図書館を融合した事例へ
- 2 学校図書館におけるICT環境の整備
- 3 学校図書館とICTの効果的な授業等での活用

学校図書館でICTも活用し、紙の書籍とデジタル情報を組み合わせて学習できる環境づくりを行っていきましょう。



①



### 学校図書館のスペースや 機の配置などを工夫した事例

この学校では、学校図書館(「図書・メディア室」)の中に端末を用い情報を収集することができるスペースがあり、多様な学びを支える環境がつくられています。

【写真① 茨城県つくば市立みどりの学園義務教育学校】

②



③



この学校は、空いている壁面を大型スクリーンとして活用し、1人1台端末のデータを映すことができるようにしたり、学校図書館に大きな机を設置して、端末と書籍を一緒に置くことができるスペースを確保したりする工夫がなされています。

また、自校の学校図書館の蔵書や電子書籍の検索機能を児童生徒用の1人1台端末に設定し、学校図書館の資料をすぐに活用できるようにしています。

【写真②③ 東京都 中央大学附属中学校・高等学校】

出典:「GIGAスクール環境と1人1台端末を活用した一人一人を大切に  
する授業づくり」学校の取組例(文部科学省)  
「図書館実践事例集」(文部科学省:令和2年3月)

児童生徒の1人1台端末とつながるプリンターを学校図書館に設置することも効果的です。

道内では、コンピュータ室と学校図書館とを一体化した環境を整備している学校もあります。

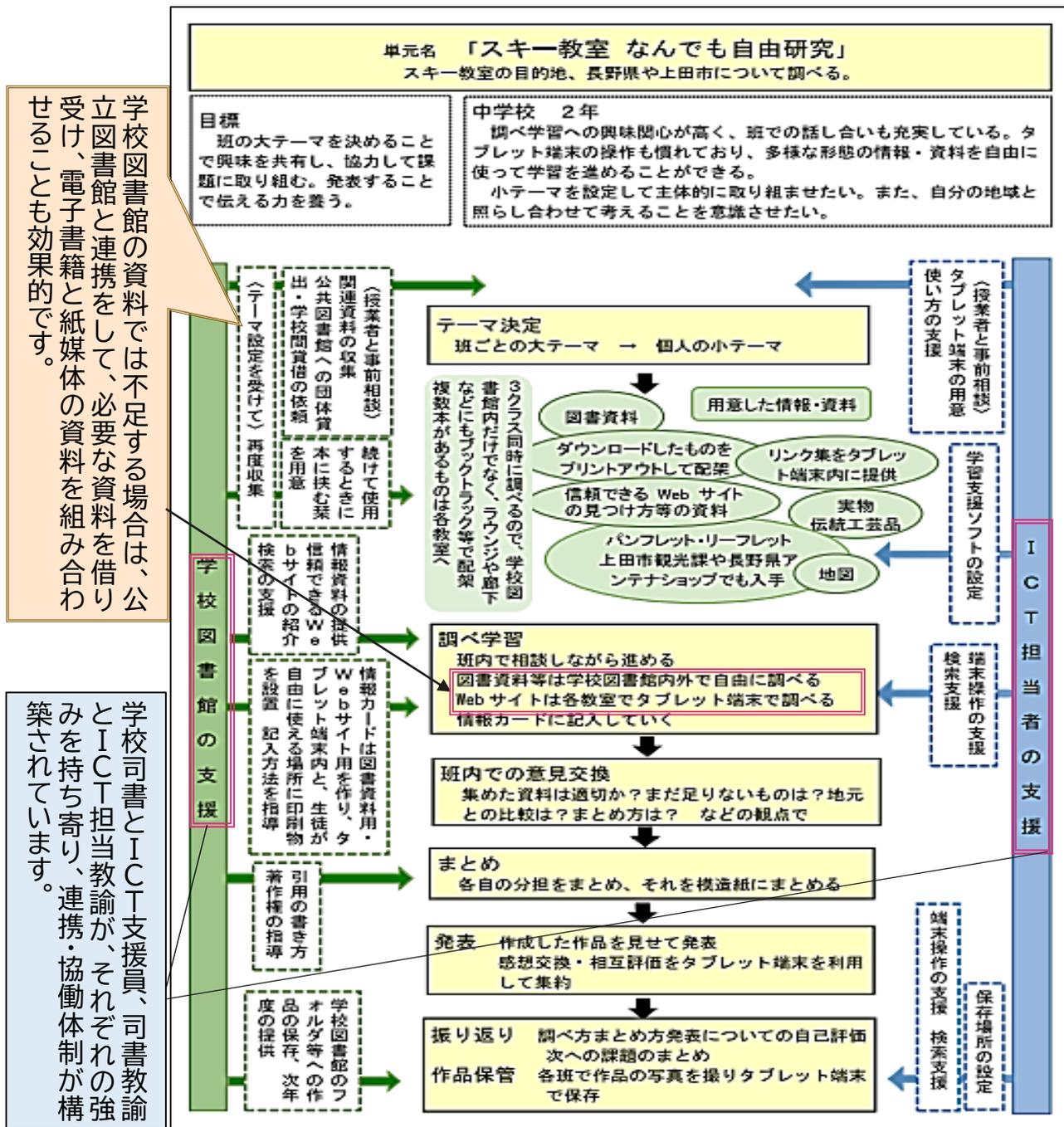
## ○ 整備のポイント

- 今、学校にあるものを組み合わせましょう。
- 学校図書館でICTを活用できるようにしましょう。
- 学校図書館の蔵書検索の機能やリンク集を児童生徒の1人1台端末からアクセスできるように設定し、児童生徒がいつでも様々な資料や情報を検索できるようにしましょう。

# 3 学校図書館とICTの効果的な授業での活用



児童生徒が学校図書館の資料とICTを活用して、情報活用能力が育成されるよう、学校全体で人的・物的資源を効果的に組み合わせた授業づくりを進めましょう。



学校図書館の資料では不足する場合は、公立図書館と連携をして、必要な資料を借り受け、電子書籍と紙媒体の資料を組み合わせてすることも効果的です。

学校司書とICT支援員、司書教諭とICT担当教諭が、それぞれの強みを持ち寄り、連携・協働体制が構築されています。

- 授業での活用のポイント**
- 児童生徒が主体的に様々な資料を活用できる体制を整備しましょう。
  - 公立図書館との連携により、各種資料等を児童生徒が活用できるようにしましょう。

出典：「第2回情報活用授業コンクール」リーフレット



# 4 情報活用能力の育成に向けた学校図書館とICTの活用ポイント

児童生徒が、学校図書館とICTを組み合わせ、情報を効果的に活用して、学びを深めることができるよう、次のようなポイントで取組を進めていきましょう。



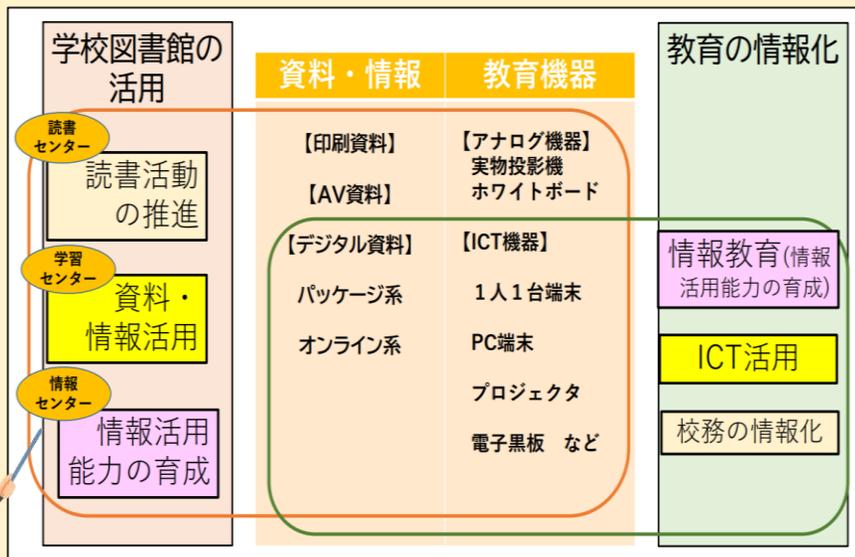
参考：文部科学省「学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力の育成」を一部抜粋

## 取組のポイント

- **学校図書館の現状を把握しましょう。**  
⇒整備等で困ったときは、公立図書館等へ相談していきましょう。
- **アンケート等を実施し、児童生徒の情報活用能力の状況を把握しましょう。**  
⇒児童生徒の実態を各種調査等で把握し、課題等を整理しましょう。
- **各教科等でどのような情報活用能力を育てているのか確認しましょう！**  
⇒カリキュラム・マネジメントの視点で、学校図書館とICTの活用場面を検討しましょう。
- **学校で育てたい情報活用能力の共通理解を図りましょう！**  
⇒学校で育成を目指す児童生徒像を踏まえ、必要な取組を全校で共有しましょう。
- **情報活用能力の育成に係る計画に、学校図書館の活用を位置付けるなど、具体的な実践を検討しましょう。**  
⇒各学校の実践を、意図的・計画的に進めることができるようにしましょう。
- **学校図書館とICTの活用について実践を共有しましょう！**  
⇒先生方のよい実践を共有し、効果的な方法を学校全体に広げましょう。
- **先進校や先進地域の資料を見たり、可能であれば、視察に行くなどして、自校の取組に生かしていきましょう！**  
⇒児童生徒のためによりよい実践を創出し、評価・改善していきましょう。

■ **学校図書館とICTを効果的に組み合わせ、児童生徒の情報活用能力の育成を図るとともに、各校の既存の学校設備を十分に活用できる体制整備を進めていきましょう。**

右の表は、「学校図書館の活用」と「教育の情報化」を校内で効果的に組み合わせるための視点を図式化したものです。



参考：文部科学省「令和3年度学校図書館担当指導主事連絡協議会資料」より一部抜粋

## 「情報活用能力の育成を支える学校図書館とICTの活用」

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課  
北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

令和6年3月4日発行